

港新聞の発行目的

まじめに生活し働く区民の立場で  
真実を伝え、共に考え、提案し  
よりよい港区づくりに貢献する

# 港新聞 MINATO SHIMBUN

第146号(再刊第63号)

発行 港新聞社 代表・飯田吉一)  
〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3  
TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636  
(毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2011年10月15日(土)

# 守り抜くで、親父の味!



「いっしょに!」まいで、会話が弾み、秋の夜がど〜。午後五時半の開店 冷え込むにつれ店内は逆に同時に暖簾を潜るお客さん 熱気ムンムン。お客さんの元気を元気に迎えるのは津田幸樹さん(二) 焼き鳥店「津〜ちゃん」(磯路三)とがありません。二(一)の二代目店主です。慣れた手つきで朝引きの若鶏肉を炭火でじっくり焼き上げ、自家製のタレを付けて提供します。手羽先、きも、こころ、ずり、かわ、なんこつ。塩で味わう一品や、もつ焼き、鍋物、ご飯物、造りなども人気です。カウンターで、テーブル席入れ、三時頃から仕込み

## 焼き鳥店を経営する 津田 幸樹さん(21) (磯路)

「空にまた陽が昇る時 若者はまた歩き始める」(昭和四十一年『若者たち』)。いつの時代にも若者は世の希望であり地域の宝です。どんな暗い世相でも純粋な心とまっすぐな行動で人々を励ましてきました。今、先の見通せない平成不況の



只中で、世のため地域のため、家族のため自分のために何が出来るのかを探りつつ、懸命に生きる港区の若者たちを追いまして。シリーズ第三回は、「亡き親父の味を守り抜くぞ!」と焼き鳥店経営に情熱を燃やす一人の青年にスポットを当てました。

## 地域に愛される店に 教師への夢捨て決断 親族や顧客に支えられ成長

「親父の店と味を守り抜くぞ!」-伯母(前列左から2人目)兄(同左端)ら親族と力を合わせ、焼き鳥店経営に情熱を燃やす津田幸樹さん(前列右から2人目)=磯路3丁目の「津〜ちゃん」で高校を卒業して酒屋に就任感にじんできました。人柄が客を呼んだ父幸樹さんの父・充一さんは高校を卒業して酒屋に就

### 本紙の存続へカンパの訴え

共に厳しい中でのご支援に心から感謝します。中には「宣伝効果より発行目的に賛同しての協賛広告や」などの申し出もあり、感謝と共に身の引き締まる思いです。今後とも「よりよい港区」に貢献する紙面づくりを第一に発行する所存ですので、引き続きのご協力を重ねて訴えるものです。振込先: 近畿大阪銀行九条支店(普)1423593 港新聞

次号は11月10~15日戸別配布  
港新聞は港図書館、港区民センター、港区老人福祉センター、弁天町市民学習センター、コンビニ、銭湯、ひまわり、港近隣センター等にも設置しています。

紙資源節約と環境保全のため名前のないポストには配布していません。ご了承下さい。

職 独立めざして働きまじかかります。「この作業の丁寧さが味を左右するんで」と鶏や野菜の串刺しを黙々と続ける幸樹さん。そ



生前の父親・充一さん。年季の入った味と温かな人柄で多くの客に愛された。鶏の焼き加減・塩加減やタレの味はもちろん、焼きおにぎりなどにも手を抜かない調理姿勢、気配りの届いた温かい人柄が誰からも愛され、特に焼きながらの絶妙の返し(冗談)は「名命かけた店潰すまい」と言われました。命かけた店潰すまい そんな充一さんでした。が、無理が祟り、氣付いた時には肺がんに侵まれていました。亡くなったのは幸樹さんが高二の時。五十二歳で球ばかりしてほとんど手

石綿の不安がある人は継続的に肺がん検査結核健診  
1月27日(金) AM9:30~10:30 肺癌検診  
港区保健福祉センターで  
X線撮影無料・喀痰検査400円<要予約・40歳以上>  
10/28(金)PM2:30~4:00同センターで無料結核健診  
詳しくは☎6576-9882港区保健福祉センターへ

あさやけ  
「触ったら五万円!」。思わず手を引つ込める女性客。ある青果店での一幕です。秋の味覚、松茸が出回っているが、庶民にはやはり高嶺の花。「せめて手にとつて匂いだけでも...」と思っただけで...  
「買った所へ絶妙のタイミングで飛んだ一喝。発声源である店主は店の一角に座り込んで果物の仕分けなどに余念がないようでしたが、どっこい店内の様子もしっかり視野に入れていたのでしょう。」  
「買ってほしいが、触られたいら大事な商品が台無しになる」そう直感しての、具体的で、ユーモアを含んだ、躊躇なきパフォーマンスに、これぞプロの技と唸りました。恐らくこんな光景は、高級住宅地や大型店では見られない港区の地元店ならではのもの。それでも、買い手と売り手が声を交わし、笑い合い、時には丁々発止の駆け引きをする。そんな場面が港区でも年々減っていくのは寂しい限りです。「触ったら五万円!」はそんな流れに抗する港の商人の心意気にも聞こえました。

今のうち聞いておころ親の歴史!  
お話をききとり、冊子にしてお渡します。  
母は東北から上京し、女工を経て劇団女優になり、その男優と結ばれ私を生んだ後、2人で新劇団を旗揚げ。しかし夫の重なる浮気で離婚し、大阪へ出て女手一つで私を育ててくれました。そんな半生記を読み、改めて母に感謝しています。(40代女性、総料金5万円)  
千円が標準料金です。  
港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636

あいえへん倉庫  
千代崎店・磯路店・泉尾店  
詳しい情報は  検索  
メンズストリートブランド強化買取中!!  
夏物ノーブランド買取価格1.5倍!!  
古着 金・75 スーパーブランド デジタル家電  
夏物古着1.5倍買取 他店より1円でも高い買い取ります 高価買取実施中!! 強化買取実施中!!  
買取専用ダイヤル 0800-200-3160

CTスキャン導入  
歯科衛生士募集中  
むし歯予防 歯周病予防 歯並び矯正  
インプラント ホワイトニング 鎮静法etc.  
とみもと歯科  
http://www.tomimoto-implant.com/  
☎6572-1182 港区港晴4-1-10 社業第6ビル1F